これまでの山東省環境交流概要

	山鬼省境境父流慨安 事業名						
年度	目的・内容	受入 人数	研修 期間	研修 機関	派遣 人数	派遣 期間	派遣先
	山東省環境保全研修協力事業						
H4∼H6	山東省の環境保全技術者を受け入れ、我が国の環境保全行政及び県内企業の持つ公害防止技術等について研修を実施することにより、相互の友好交流を一層深める。	6名 程度	3ヶ月 程度	県 企業 等	4名 程度	10日間 程度	山東省 公司 等
	山東省国際環境交流事業	l.			·		
H7∼H9	環境保全技術専門研修(測定・分析、評価等に関する技術者の受け入れ)、有休機材の供与を行い、また、本県からも技術者を派遣し、本県及び山東省相互の環境保全を図る。	3名 程度	4ヶ月 程度	県 企業 等	2名 程度	10日間 程度	山東省 公司 等
	山東省環境改善技術者養成事業			1	•		
H10∼H12	山東省の酸性雨発生源対策で、対策が急がれる公司(工場:全て化石燃料を使用)の管理者を対象として研修を実施し、併せて、本県から指導技術者を派遣する。	2名 程度	3ヶ月 程度	県 企業 等	2名 程度	10日間 程度	山東省 公司 等
	山東省環境保全技術移転基盤促進事業	<u> </u>					
H13∼H14	山東省における技術シーズ等に対応した課題解決型研修の実施と、本県からフォローアップを行う技術指導者の派遣する。	1名	6ヶ月 程度	県 大学 等	2名 程度	10日間 程度	山東省 市 公司 等
	山東省地球環境保全技術交流・協力事業						
H15∼H17	地球環境保全対策に係る施策、技術等の研修の実施と、研修のフォローアップを行う技術指導者の派遣する。	2名 程度	3~ 6ヶ月 程度	県 大学 企業 等	2名 程度	10日間 程度	山東省 市 公司 等
	山東省環境保全技術交流・協力事業						
H18∼H20	地域が連携して地球環境保全を推進するため、本県の法整備、施策等に関する行政研修や現地視察研修の実施と、環境施策、技術等に係る意見交換や研修のフォローアップを行う技術指導者の派遣する。	10名 程度	20日 間程 度	県 企業 等	2名 程度	10日間 程度	山東省 市 公司 等
	山東省環境保全パートナーシップ事業						
H21∼R7	これまで実施してきた交流事業を踏まえ、山東省における環境問題の解決に向けた行政研修及び本県が有する環境保全技術・対策に係る専門的な研修を実施するとともに、環境保全に係る技術交流、情報提供を行うため本県から技術指導者を派遣する。	8名 程度	8日間程度	県 企業 等	2名 程度	6日間 程度	山東省 市 公司 等
※ 受入研	所修生 延べ161名 派遣職員	(企業	、大学	を含む)	延~	ド72名	